
俺的東方projectキャラクター解説

mystery_catman

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺的東方projectキャラクター解説

【NZコード】

N8960V

【作者名】

mystery_catman

【あらすじ】

はじめに → 注意事項

- ・その1：この作品は、一応旧作と廃版の書籍、香霖堂以外は買いましたが、ろくにクリア出来ていない作者の俺がネットなどで調べた内容・俺の個人的解釈などを含んでいるため、ここに書かれていることを鵜呑みにせず、ちゃんとしたサイトや実際のゲームや書籍で調べましょう。また、好きなキャラの酷い説明で不快になつたり、誤解した情報を信じてひどい目に合つとアレですし。不快になつたら読むのを中止して構いません。

- ・その2：そのうえ俺も気づかない誤字脱字を含んでいることがあります。あれば教えてください。直ちに直します。
- ・その3：「このキャラについてこの説明がないぞ！」その説明くらい入れるクソ作者！」といった、説明のリクエストですが、公式のみですが、自分なりに追加することがあります。気軽にリクエストしてみてください。また、たまに説明文が「口」から「口ロ」へと変わったり追記されることもあります。

東方紅魔郷（前書き）

とある夏の日、幻想郷は紅い霧に包まれた。博麗神社の巫女は自分の勘を頼りに異変の解決に向かうのだった。

Win版初の東方project作品で、スペルカード機能が採用された。

ルーミア

大妖精

チルノ

紅 美鈴

小悪魔

パチュリー・ノーレッジ

十六夜 咲夜

レミリア・スカーレット

フランドール・スカーレット

名前：ルーミア
読み：るーみあ

二つ名：闇宵の妖怪

種族：妖怪

能力：闇を操る程度の能力

普段、太陽の光が当たらないようにするため自分の周りを闇で囲み、昼も夜もただふよふよと飛んでいるだけの妖怪。闇の中にいる自分も辺りが見えておらず、よく木にぶつかっている。アホとしか言いようがないのかも。でも妖怪なので人間の捕食はする。頭のリボンはお札で、自分で外すどころか触ることすら出来ない。

名前：大妖精（これは総称で実際は名無し）

読み：だいようせい

二つ名：（なし）

種族：妖精

能力：不明

霧の湖あたりに住む名無しの妖精。普段はチルノ達とかくれんぼをして遊んでいるようだ。

台詞はあるのだが、その台詞は公式の漫画である『東方二月精』で「……」という台詞だけである。台詞なのか？

名前からして自然界にいる妖精を統べる偉い妖精かと思いがちだがそんなことはない。妖精自体人間以下の存在であり、その中でも力のある妖精を「大妖精」と呼んでいるだけである。ということは

チルノも……？

ちなみに性格は他の妖精と変わらずイタズラ好きで表情豊か。そして単純で猪突猛進タイプのバカ。

名前：チルノ

読み：ちるの

二つ名：氷の妖精

種族：妖怪

能力：冷気を操る程度の能力

霧の湖に住む氷の妖精。猪突猛進タイプのバカ（妖精は皆バカなのが）。

よく蛙を凍らせたりしているが、大ガマに食われかけ、それを新聞の記事にされたことがある。

幻想郷に現れた巨大な人影やアリスのゴリアテ人形を「だいだらぼっち」と思い込んでいた。

また、妖精の中ではかなり力が強いほうであり、妖精の中では最も強いとか。それが原因で四季映姫に警告されたこともある。

名前：紅 美鈴

読み：ほん めいりん

二つ名：華人小娘

種族：妖怪

能力：気を操る程度の能力

紅魔館の門番……なのだが、たまに寝ているため役に立っているかどうか分からぬ。

中国人のような服装をしており、戦い方も拳法と弾幕を駆使して

戦う。

性格は人間臭く、話しかけると仕事上の愚痴を話したもりする。ただし、侵入者には容赦しない。

ちなみに、起きていてもたまに侵入されたりすることがあるらしい。ダメだこりや。

また、非想天則の影を「太歳星君の影」と思い込んで警戒していつが寝てしまい、レミリアに借りた漫画の影響か、夢の中でナマズと死闘を繰り広げた。

名前：小悪魔（実際は名無し）

読み：こあくま

二つ名：（なし）

種族：悪魔

能力：不明

紅魔館に住んでいる力の弱い悪魔。それだけ。一応パチュリーとは良い関係……なのだろうね。

名前：パチュリー・ノーレッジ

読み：ぱちゅりー・のーれっじ

二つ名：動かない大図書館

種族：魔法使い（妖怪）

能力：火水木金土日月を操る程度の能力

紅魔館にある図書館を管理している魔法使い。火水木金土日月とは、魔法における属性である。彼女はこれらを組み合わせた魔法を使って戦う。

管理している図書館は暗く、自分もあまり外に出ないため目が悪

く喘息持ちでしかも貧血気味のため、あまり激しい運動が出来ない。図書館が埃っぽく、幻想郷の気候上図書館がかび臭いのが原因なのだろうか。

ちなみに、管理している図書館には、膨大な量の本が置いてあり、外界のオカルト雑誌や自分で書いた魔法書など、さまざまなバリエーションがある。

種族上、元々魔理沙みたいな人間の魔法使いはあまり好まず、紅霧異変後、よく魔理沙に本を盗まれており、彼女のこととはあまり良く想っていない。だが、本を借りる（盗む）ために忍びこんだ時暴風豪雨に直面し、帰るに帰れなくなつた魔理沙を、暴風豪雨が止むまで魔理沙を休ませたり、間欠泉騒動の時、地底の調査を依頼するあたり、それほど魔理沙を敵視してはいないようだ。

名前：十六夜 咲夜

読み：いざよい さくや

二つ名：完全で瀟洒なメイド

種族：人間

能力：時を操る程度の能力

紅魔館のレミリア・スカーレットに仕えるメイド長。

紅魔館のメイドの中では彼女以外あまり役に立つていらないらしく、掃除に洗濯、炊事にレミリアの我儘など、紅魔館での仕事をほぼ全てこなしている。

ナイフの扱いに長け、弾幕ごっこでもナイフを使った戦闘を行う。さらに時間を止めたりもする。流石咲夜さん、俺達に出来ないことを平然とやってのける。そこに痺れる憧れる。

時間を止めてナイフを使った戦闘を行うが、作者がモチーフにしたこと以外、ロードローラーのあの人とは無関係。

名前：レミリア・スカーレット
読み：れみりあ・すかーれっと
二つ名：紅い悪魔
種族：吸血鬼

能力：運命を操る程度の能力

紅魔館の主であり、「日光が当たらなくなれば昼間でも騒げるだろう」という理由で紅霧異変を起こした犯人。

性格は我儘で子供っぽく、やたらと態度がでかい。さらに力も強いため、我儘を聞いてあげないとけつこう危険だが、炒った豆に弱い。吸血『鬼』だし。

物事が起こりうることを運命と片付けたり、他人の運命をいじることが出来る。

フランドール・スカーレットという妹がいるが、「気が触れていて危険」という理由で地下に幽閉してしまった。

なお、魔理沙に今まで食べた食パンの枚数を訊いていたり、吸血鬼という種族であるが、作者がモチーフにしたこと以外、ロードローラーの人とは無関係。どうでも良いが、魔理沙が今まで食べた食パンの数は13枚らしい。理由は和食派だそうだ。

名前：フランドール・スカーレット
読み：ふらんどーる・すかーれっと

二つ名：悪魔の妹

種族：吸血鬼

能力：ありとあらゆる物を破壊する程度の能力

レミリア・スカーレットの妹。その能力と、情緒不安定な性格を

危険視したレミリアは、紅魔館の地下に495年も幽閉した。

フランドール曰く「物には全て『田』といつものがあり、それを

自分の手に移動させ、それを潰すことでき壊出来る」そうだ。

紅霧異変後は、紅魔館の中ならば自由に出来て良によくなつたらしいが、結局外には出してもらえないとか。

ちなみに、彼女も炒った豆に弱いのだろう。吸血『鬼』だし。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8960v/>

俺的東方projectキャラクター解説

2011年8月18日03時23分発行